

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	43%	43%	14%	基準は満たしているが狭いと感じる為、活動場所を移動して対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	71%	29%	0%	加配しているが、1対1の対応が必要な場合は足りないと感じるときがある。活動ごとに役割分担するなど工夫して支援したい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	14%	57%	29%	活動場所によっては対応していないところもあるが、指導員のサポートによって対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	86%	14%	0%	できる限りの要望に応えようと工夫している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	86%	14%	0%	公開済み
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	71%	29%	0%	第三者評価は実施していないが、異業種交流会などでの助言を業務改善につなげている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	毎月社内研修を行っている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	71%	29%	0%	契約時に保護者からの聞き取りを行って、個別支援計画に反映させている。支援場面でのアセスメントを支援会議で共有し、支援計画を策定している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	86%	14%	0%	必要に応じて、WISK、WAIS、Vineland、BWAP2等の検査も行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	86%	0%	14%	プログラムの変更は常に行っているが、内容が固定化している活動もある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	71%	14%	14%	長期休暇と平日の活動は変えていないが、休日には余暇活動で外出するなどの工夫をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	86%	14%	0%	ひとりひとりの成長によって必要と感じるプログラムを個別に追加していく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	57%	43%	0%	常勤職員のみで、次の日の予定を確認している。非常勤職員には、LINEでの連絡をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	71%	29%	0%	支援終了後に決まった時間はとっていないが、気付いた点はすぐに共有し、支援方針の確認をしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	71%	29%	0%	こどもたちがいる時間しかない職員もいるため、支援員同士で協力しながら記録している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%	0%	0%	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	86%	14%	0%	午前中から開所しているため、複数の職員での参加が難しい。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	個別に対応している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	43%	57%	0%	現在は医療的ケアが必要なこどもがいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86%	14%	0%	小学生は高学年の利用が多く、低学年の利用者がいない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%	事業所見学や体験実習を行っている。情報共有会も必要に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	57%	43%	0%	外部研修として利用している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	57%	29%	14%	他の放課後等デイサービスとの交流や連携はある。高校生は障害のない生徒達との活動がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	43%	57%	0%	代表者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	86%	14%	0%	モニタリングや相談時に行うことが多く、日々の送迎時などでは行えていない。保護者と会えた時には小さなことでも伝える習慣をつけていきたい。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	43%	57%	0%	今後、保護者向けの研修会を開催していこうと思う。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	71%	29%	0%	契約時に重要事項説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	常に応じている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	86%	14%	0%	法人が運営する親の会だけではなく、他の親の会の情報も案内している。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%	0%	苦情処理のマニュアルを作成し対応している
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	予定表を毎月郵送している。会報は年3回発行している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%	14%	0%	研修を行い、工夫して支援している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	86%	14%	0%	毎年文化祭を行っている
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	86%	14%	0%	感染症マニュアルは保護者にも配布しているが、緊急時の対応等は契約時に説明している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	避難訓練を実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	研修やセルフチェックを行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	57%	43%	0%	現在は身体拘束を必要とする利用者がいない
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	57%	43%	0%	重度のアレルギーを持つ利用者はいないが、保護者からの聞き取りによって、支援計画に記入している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	71%	14%	14%	ヒヤリハット報告書はあるが、事例集は作成していない。